

1年 星の花が降るころに

組 番 名前

Step 1

夏実と戸部君に対する「私」の行動や様子とそのときの心情を、空欄をうめてまとめよう。また、場面ごとの「私」の心情の変化を線で書き表してみよう。

公園で	放課後 校庭で	廊下で	昼休み 教室の中で	回想	私「の」心情の変化	私「の」行動や様子	私「の」心情
				+			
				-			
※銀木犀のある公園に立ち寄る。 ※夏実との思い出が詰まった袋の中の ()を土の上には らばらと落とした。	※「あたかもしれない」 ・二人で顔を合わせてふき出した。 ※黙々とボール磨きをしている戸 部君を見る。	・戸部君を探した。 ※夏実は顔を背け、目の前を通り過 ぎて行った。 ・戸部君がこちらを見ていることに 気づいた。 ・唇がふるえ、目のふちが熱くなっ た。	※夏実の姿が目に入った。 ・()足をふ み出した。 ※夏実は顔を背け、目の前を通り過 ぎて行った。 ・戸部君がこちらを見ていることに 気づいた。 ・唇がふるえ、目のふちが熱くなっ た。	・夏実と二人で木の真下に立ち、花 が散るのを長いこと見上げていた。		※ぼんやり思い出していた	
▼()、きつとなんとかやって いける	▼()、きつとなんとかやって いける	▼()、きつとなんとかやって いける	▼()、きつとなんとかやって いける	▼()、きつとなんとかやって いける			

Step 2

戸部君との関わりによって、「私」の心情はどのように変化したのか、印象的な場面をあげてまとめよう。